

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	高齢になり周りの人達も、しだいに亡くなったり、それぞれ施設へ入居されたりと縁遠くなっている。ご家族も仕事が忙しかったり、それぞれの家庭が大事になって、入居者様の寂しさは年毎に募っているようだ。職員の働きかけで、家族の関わりを増やしたい。	限られた入居者様の喜びだけでなく、家族との関係が薄くなった入居者様の、ご家族との繋がりを持つ。	ご家族が縁遠くなっている方には、毎月こちらからお便りを出しているが、一方通行にならぬよう必ず返信していただけるようお願いする。ご家族が会いたくなるような、素敵な写真集などを作り送る。家族会開催時に面会や帰省のことも話し合いを行う。	8ヶ月
2	26	抽象的な表現でケアの内容が曖昧になっていたりする。ケアプラン作成の根本的な考え方を見直す必要がある。	ご本人の主訴をいかに引き出しより希望に沿ったケアを提供できるか協議し、プラン作成と実施を充実させる。	入居者様の願いや希望に近付けるためのケアプランの作成を行う。モニタリングのカンファレンス会議を毎月行うことで、実施状況を確認する。どうにでも取れるような抽象的な表現は使用しない。	8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。